

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月20日(金)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月20日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	残留熱除去機器冷却海水系ポンプ(B・D)出口フィルター差圧指示計において、指示値不良(指示値が0.165MPaで固着)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	
2	3・4号廃棄物処理設備	タンクベント処理系固化設備ミスト除去装置(B)排水配管において、排水不良(配管詰り)が認められたため、当該配管を点検・修理。	GⅢ	
3	補助ボイラー	補助ボイラー給水ポンプ(A)反電動機側軸受において、外側Vリング(軸受構成部品)に劣化による外れが認められたため、当該軸受を点検・修理。	GⅢ	